



アイクリは信頼のマーク

クリーニング愛知

令和5年4月1日 年4回

第635号

発行所
愛知県クニ生活衛生同業組合
名古屋市千種区大久手町5の11
〒464 電話 〈052〉741-5334
-0854 FAX 〈052〉741-5198
aichi@zenkuren.or.jp
<http://www.aikuri.net>
発行人 塩野 哲 男



令和4年度 第48回愛知県クリニング生活衛生同業組合通常総会が、令和5年2月19日愛知県クリニング会館4階大会議室にて開催されました。過去3年間には「コロナの影響で「書面総会」となっており、支部代表の組合員さんと顔を合わせながらの総会は、3年ぶりとなりました。

古谷理事の「開会の言葉」で総会が開会され、出席者・委任状の総数が組合員の8割弱に達しており「定款にあります「半数以上の出席」が果たされておりますので、本総会が有効に成立する」との報告を、小木曾事務局長よりいただきました。

理事長あいさつでは塩野理事長より「大同団結」について語られました。個人のお店が1店舗だけでイベントを行っていても、多くの消費者の目に留まることはないの、「何かやっているみたい」程度で、よほど注目度の高いことを行わない限りは、あまり気に留められません。しかし、多くの店

令和4年度
愛知県クリーニング生活衛生同業組合総会

舗がまとまって「同じイベント」を行
いのぼりやチラシを店頭に掲示す
ることで、多くの消費者が目にするこ
とになり「何をやっているのかな？」
と、気にかけて注目されるようにな
ります。世間は「多くの人が行ってい
る」や、その反対に「多くの人が行っ
ていない」ことを常識と思い、極一部
の人が「行うこと」や「行わないこと」を
非常識や法外と解釈されます。クリ
ーニング業界全体で、衣類や洗える
ものの全てをクリーニングでケアする
「クリーニングの大切さ」を呼びかけ
ること、衣類の知識があることや、
大切な衣類などを長く使用していた
だけのメリット、SDGsの観点から
も地球にやさしい行動になることを
理解していただけます。逆に参加さ
れない店舗に対しては「ここはどうし
て参加されないのか」や「ここにクリ
ーニングを出しても大丈夫か」といっ
た不思議な目で見られるようになり
ます。参加している店舗同士が協力
をすれば、自店ではできないことも
成し遂げることが出来ます。組合加
盟店全店で協力をしていきますよう
と、塩野理事長が理事長に就任さ
れてから、組合員さんの顔を見て言
葉として語れなかった「想い」を熱く
語られました。

理事長のあいさつが終わり、総会
は第1号議案から第9号議案までの
議案の審議へと移りました。規約や
定款が作成・成立されてから長い年
月が経過しており、現在の組合の体
制に沿わない事項や、誤字脱字が多
数あることから、いくつかの規約と定
款の改定、誤字脱字の修正案が可
決され成立しました。また、定款の
変更が可決・成立することにより、
残念ながら何年も出ていなかった

「除名処分」となる企業が出ることで、となつてしまいました。処分を含めて、すべての議案が滞りなく可決され成立となりましたが、一部の代表者からは「支部を維持していくことが困難になってきている」といった相談や、今後どのような運営をされていくのですか?といった問い合わせがありました。支部の維持問題については、それぞれ異なった問題がありましたが、WEB会議などを活用することで解決できる問題等もありましたので、会議の開催方法を変えながら、役員の負担を軽減できるよう検討していくこととなりました。

今後の運営につきましては、総会の場合だけでなく事前の質問にも上がつておりました。質問を寄せられる方の中には、以前に役員を務めておられた方もおられ、どこか他人任せのような発言にもとれる質問でした。組合は、個人店や企業の大小にかかわらず、加盟した組合員全員が協力し、力を合わせて運営していく組織です。かつての武将である武田信玄の言葉に「真剣だと知恵が出る、中途半端だと愚痴が出る、いい加減だと言いつけが出る」があります。決まったことに従わず、費用対効果はどうなのか、または愚痴や言い訳をされ参加されない方が少なくはありません。先ずは、一致団結をして事業を進めてみなければ、費用対効果は測れません。それぞれが好き勝手に動いているのは、個人で活動しているのと



変わりではなく、組合があることで得られる「大きな影響力」を発揮することもできませぬ。理事長の掲げる「大同団結」が成し遂げられたとき、組合に加盟していることの「メリット」を感じられるとともに、費用対効果や改善点が見えてきます。

今年度は、組合員が一致団結をし、事業計画を進めていくことで無事総会は終了となりました。新年度はスタートしておりまして、皆で力を合わせてクリーニング業界を盛り上げていきましょー！

シミ抜きスクールに参加して

シミ抜きってとても神経使うし、怖いですよね・・・？
いきなりネガティブな発言からすみません・・・笑
そうですね！ シミ抜きは凄くリスクもあるし神経使うし、
ましてやハイブランドになれば余計に失敗を恐れてなかなか手を出したく無い物なのです・・・。

しかし、この素材にはこの薬品は使えない!このシミにはこの薬品が有効だ!など基本となる知識さえあれば怖く無くなるのです!

お客様より、『他店で取れなかったシミを何とか取って頂きたい!』とご依頼が来たらあなたは『他店で取れなかったシミはウチでも取れませんよ!』とお返しますか?最初は誰でも失敗を恐れ怖いものです!

お客様が他店で取れずに諦めていたシミを『当店にお任せ下さい!』と自信を持って言えるお店にしませんか?

それが可能に出来るのが『サン京都主催のシミ抜きスクール』です!

シミ抜きに遅いはありません!

さあー今すぐ始めましょう!

是非、仲間と一緒にお客様の『もう一度着たい』を叶えましょう!

ハイクリナー春岡 鈴木 健一



クリーニング利用券

クリーニング利用券
¥500-

本券は、愛知県の組合加盟店でクリーニング料のお支払いのみに
ご利用ください。返金は出ません

有効期限 令和5年5月31日まで
名古屋市千種区大久手町5丁目11番地
愛知県クリーニング生活衛生同業組合

愛知果クリ
ニング生任
衛生同業
組合之印

5/31まで換金できます!

- 1枚500円で換金いたします。忘れずに裏に店印を押してください。
- 事務局で換金を希望される方は、事前にご連絡いただけますと助かります。
- 組合費のお支払いにもお使いいただけます。

クリーニング利用券
¥500-

本券は、愛知県の組合加盟店でクリーニング代金のお支払いのみに
ご利用ください。戻りは出ません。

使用期間 2023年4月16日～2023年10月15日
名古屋市千種区大久手町5丁目11番地
愛知県クリーニング生活衛生同業組合

ニング生任
衛生同業
組合之印

10/15まで受付をお願いします!

- 東海ラジオで当たったよ!というお客様から、持ち込まれ始めます。
- こちらも1枚500円で組合換金できますので、新規顧客獲得にぜひご活用ください。
- 今年の春のクリーニング祭は、みなさんからの賦課金で実施いたしました。

生衛連合会及び指導センター実施講習会 報告

2月16日(木)に千種区のルブラ王山において、2本立てで講習会が行われました。

まず14時から一般社団法人愛知県生活衛生同業組合連合会主催の「環境衛生行政の最近の動き」について。主に動きがみられたホテル旅館業、浴業関連のトピックスが紹介されました。クリーニング業については令和4年9月21日付けで通知された、指定洗濯物の消毒方法に過酢酸が追加された件が触られました。

15時からは2本目、公益財団法人愛知県生活衛生営業指導センター主催による税務講習会でした。税理士・中小企業診断士・行政書士である水野尚氏を講師に迎えた「生活衛生営業の税務について」では、10月から始まるインボイス制度についての話がメインとなりました。参加者がおそらく一番身を乗り出したのは、理容業は～、社交業は～と、集まった生衛16団体それぞれに向けて、注意すべきこととして話があった時でしょう。消費税負担が増加する分は料金に転嫁せざるを得ない、それについてどう対応していくかといった話もあり、参加者同士で話し合う姿が見られました。

参加者65名のうち、クリーニング組合は理事長、南支部

1名、あおなみ支部1名、西春支部1名、知多西支部1名、知多東支部1名、事務局3名、合わせて9名の参加となりました。業務をおいてのご参加、誠にありがとうございました。

感染対策に配慮され、少しずつ講習会や行事が復活してきました。講習会は、その道の専門家から噛み砕いた説明が聞けるいい機会です。新しい知見を得るだけでなく、あいまいなまかにしていた情報を確認することで不安が和らいだりと、何かしら持ち帰れるものはあります。今回は組合員さんしか参加できない無料講習会でした。今後も『組合通信』などでご案内していきますので、皆さんぜひご活用ください。



「コロナ太り」その16。

大谷 秀樹

ここ5・6年前から年末が近づく頃に、「時刻表」(あのぶ厚い数字がやたら細かい年齢に優しくない本?)を買い続けている。10年以上前から地元の同年代の方々と一緒に出かけている。全国(といっても北の方に限ります)でも有名なスキーリゾートはだいたい行っています。フانو・ニセコ・サッポロ・ルスツ・キロロ・山形蔵王・岩手安比高原など。スキーは小学生の頃からやっているのでもまあ滑る事ができます。いつも2泊3日です、1日はスキー場でおとなしく滑り、あとの予定は、そおです、ここで先程まで話題にしていた時刻表の出番です。だいたい丸1日は移動できるのでまずは最寄り駅を探して北へ南へ。1週間くらいはこれで楽しめます。拡大鏡は必須ですが。

さて今回は久しぶりに出かけられそうですが、直近2年間はツアーのキャンセルが続いていたので今回は安全策を取り、車移動となったので野沢温泉が目的地となりました。6名2台で出発です。スキー場到着10分前くらいになってやっと雪が道路脇にちらほら見える程度でしたが、10時過ぎから夕方までハハハ言いながら1日券(¥6000)を目いっぱい楽しみました。宿は「とうふ屋」名前通りとうふメインの民宿です。料理自慢をうたっているだけあり、「参りました」と言うくらいおいしいご飯でした。

翌朝いよいよ出発です。時刻表からひろってきたメモ書きを確認しながらまずは長電バスでJR飯山駅へ、駅に着いてビックリ、小さな駅舎を想像していたのに新幹線との併設の駅舎だったのでデカイ、新しい。豊野駅でしなの鉄道北しなの線・えちごトキめき鉄道



妙高はねうまラインを乗り継ぎ、直江津が今回の目的地です。ローカル線から眺める知らない土地、景色を楽しみながら、お昼過ぎに日本海の水をさわり、駅前のソバ屋で謙信ソバを一杯。ここで全く予定をしてなかったのですが移動中に北陸新幹線に乗れそうだとわが駅前の窓口に置いてある「時刻表」で調べてみたら1区間、時間もピッタリです。上越妙高駅ー飯山駅。なんとローカル線乗り継ぎの行きと比べると時間で3分の1、料金は110円安く、気分もお得感いっぱいサプライズの移動となりました。

さて3日目、出発予定はお昼過ぎなので半日外湯巡りです。マップを見れば無料(寄付金制)の温泉が10以上あるようなので晴天の下、まずは北の端滝の湯へ。南の端中尾の湯まで全湯を見ながら3つの湯を楽しみお昼(山菜ソバ)を食べる頃には予報通り吹雪もようです。高速道路上で冬タイヤのチェックを受けるなど無事5時間程かけて無事帰ってきました。スキー場以外で26000歩。知らない街を歩くのは本当に楽しく、またまたおいしい物をたくさん頂いた旅となりました。

技術情報

木綿について、「どうする家康」を見ていて思い出した事がありました。昔山岡荘八の「徳川家康」を読んだときに、於大の方が木綿の栽培を普及させようとしたと書かれていたことを思い出しました。皆さんは昔の日本人がなんの衣服を着ていたのか分かりますか。ずっと庶民は麻(苧麻)ほかに和紙の原料の楮(こうぞ)等の繊維を糸にし、布にしてまとっていました。種や綿は8世紀末には入ってきていましたが、栽培に成功し、九州から関東に広まっていったのは16世紀の戦国時代からでした。室町時代には、兵士の衣服、又高級品として朝鮮から大量に輸入され、輸出禁止になりました。庶民の衣服に用いられるようになったのは家康以降江戸時代から今日に至るまでです。冬の寒い時にも麻の服、紙の布団に、わら布団、現代人にはとても無理な環境ですね。明応年間(1492～1501)に綿花栽培に成功。三河で綿作と機織りとの説があるせいか今日でも三河木綿、知多木綿が残っています。

立松 元

全国クリーニング中央青年部会東海北陸ブロック大会協議会 青年会議愛知大会 開催

令和5年2月4日(土) 愛知県クリーニング会館 4F大会議室におきまして、令和4年度全国クリーニング中央青年部会東海北陸ブロック大会協議会青年会議愛知大会が開催されました。

愛知県クリーニング生活衛生同業組合理事長塩野哲男様の来賓あいさつのち、記念セミナーが『コロナ禍の業界の現状と今後の展開』という表題で、株式会社オフィス毛利代表取締役、一般社団法人、日本テキスタイルケア協会常務理事、任意団体ザ・クリーナーズ・クラブ主任講師であられる、毛利春雄様を講師にお迎えして開催されました。クリーニング業に

従事している我々にとって、今後の展開を、たくさんの事例をあげて、とても分かりやすく解説いただきました。

懇親会は世界の山ちゃん錦小中で行われ、毛利先生にも参加いただき、お酒も入り忌憚のない意見交換が活発に行われ、とても実のある会になりました。



東海北陸ブロック会議報告

大谷 秀樹

2月11日、東海北陸ブロックの会議が福井の地で行われると誘われたので塩野理事長、箕浦副理事長と参加してきました。決して若手ではありませんが今回の会議の内容が「次世代へ繋ぐ組合の今後」というようなものでしたので緊張しながら電車にゆられました。今回一番驚いた事であり、嬉しかった事であり「感謝」としか言えない事が、米原で乗り換えた特急の中でありました。塩野さんが「女房が毎度作ってくれるお弁当をみんなで食べよう。」と渡してくれたのです。塩野さんにとっては毎度なのでしょうが手作り弁当を持たせてくれる奥様に感謝感激でありました。もちろんおいしく完食させていただきました。肉魚・野菜とバランスの良いお弁当「ごちそうさまでした。」

13時30分からの会議は愛知・岐阜・石川・富山・福井(三重は欠席)12名で始まりました。各県の事業報告を聞いた中に、石川からは中学生にクリーニングを教える授業で地域に根付く子ども達を育てる活動を続けているそうです。福井では「おさがり学生服」という学生服のリサイクル事業を全県で取り組んでいる報告がありました。各県組合員数はそれぞれ違いますが前向きな活動をいろいろ聞く事ができ明日からの活力をいただきました。

会議終了後には駅ビルの居酒屋で11名で「カンパニー!!」やっと北陸の地に来たと実感できるようなおいしい料理をたくさんいただきました。富山からの理事さんは私と同年代で青年部時代に東京での首長会議で同席していた事もわかり15才くらい若返った会話をなつかしみしました。

さて私以外の参加者は電車でバラバラと別れていきましたが私のみ自費でお泊まりです。なんと駅前のホテルですが福

愛知消費者協会様との懇談会

令和5年3月8日にウィル愛知2階大会議室にて、3年ぶりとなる愛知消費者協会様と愛知県クリーニング生活衛生同業組合との懇談会が開催されました。

愛知消費者協会様からは、会長の吉田様をはじめ、各支部の代表者12名ほどと、愛知県クリーニング生活衛生同業組合からは塩野理事長・小島副理事長・箕浦副理事長・立松所長・小木曾事務局長の5名が出席しました。

初めに愛知消費者協会会長「吉田典子様」よりご挨拶をいただき、次に愛知消費者協会様からいただいておりました「クリーニング業界の現状」について、塩野理事長よりお話しいただきました。

内容としましては「テレワークなど働き方の変化にともなうワイシャツ・背広のクリーニング減少」や、「原油高騰による溶剤や資材の値上げ」など、クリーニング業界を取り巻く環境が厳しいことをご説明いただき、質疑応答の懇談へと移りました。

消費者協会様のある方からは「シルクやウール製品を『シャンプー』で洗うのが良いと聞いて家庭洗濯をしているが、大丈夫でしょうか?」というご質問があり、こちらについては立松所長より「水洗いできるものであれば大丈夫かと思いますが、水洗

い禁止の物は家庭洗濯で洗わないほうが良い。

シルクやウール製品の家庭洗濯は、お勧めしません」との回答をしていただきました。また箕浦副理事長より「家庭でお洗濯ができて、お洗濯の摩擦で毛羽立ってしまった繊維は、アイロン掛けをしてあげなければ元に近い状態には戻らず、それどころか衣類の寿命を短くしてしまいます」と、クリーニング店の行っているアイロン掛けの必要性を説明しました。

最後に「ジェルボール洗剤は良いのですか?」との質問に、立松所長から「洗剤と柔軟剤の役割は全く違うものなので、同時に入れることはやめた方が良い」とのご回答をいただきました。

まだまだ質問などが絶えない状況でしたが、閉会の時間となってしまい、吉田会長の「閉会の挨拶」で終わりとなりました。

今後も、このような機会を設けてほしいとのご要望をいただきましたので、消費者の皆さんとの懇談の場を増やしていきたいと考えております。

